



発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 安藤 武典
 編集人 中平等 新一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◇ 6月29日(日) 気象遭難対策講習会 (県スポーツ会館) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>

愛知山岳マラソン2014
 猿投山を目指し駆け上がる...



平成26年度愛知岳連定時総会

愛知岳連の更なる活性を!!

平成26年度愛知山岳連盟定時総会が、去る4月19日(土)愛知県スポーツ会館大会議室に於いて午後2時から開催された。

最初に、定足数の報告が関谷常任理事から56団体と役員16名中、出席者41名、委任状14通の55名と2分の1以上の出席があり、総会成立した旨づけられ、議事が進められた。まず安藤会長が「昨年度の事業は概ね終了し、反省点もあったので今後に反映させていきたい。今日は総会であり忌憚のないご意見を述べていただき、みんなの岳連を大きく育つよう活動していきましょう」と挨拶。

つづいて各部の報告が、担当常任理事から行われた。

総務部(事務局)から、愛知岳連関係事業と外部関係の事業報告があり、特に昨年は中高年安全登山指導者講習会(東部地区)が愛知県で行われたこともあり、協力の労いが述べられた。

企画部から、県民登山、少年少女登山教室、愛知山岳マラソンが盛況だったこと、また危惧されたスキー大会が実

施できたこと、そして来年度も多数参加の呼びかけがあった。

遭難対策では、当岳連に関する遭難事故は2件あった。そして遭難防止対策委員会の現状報告がされた。

指導部は、昨年度計画された事業は滞りなく終了した。ただ参加者が極端に少ない事業もあり、今後課題とした。

国体選手強化部では、昨年の東京国体で、成年男子ボウダリングで優勝、リード競技も6位入賞するという快挙もあり、今年度も期待が述べられた。

自然保護部は5件の会議報告、3月末現在の日山協定の自然保護指導員が32名、北谷小屋管理委員会から、小屋の貸切りが3件の報告。

つづいて高体連から、最近新人大会で100人を超える参加があり、その対応に多忙をきわめたなどの報告。

最後は広報部から「岳連ニュース」の発行状況、寄稿された方への感謝、今後も協力をお願いがあった。

以上のように各部の報告が述べられ、若干の質疑がかわ

されて終了した。
次に、平成25年度決算報告が丹羽財務担当から行われ、丹羽三郎監事の監査報告があった。承認された。
つづいて平成26年度事業計画及び予算案が審議され、承認された。

御岳で雪上技術講習会を実施 ～雪洞掘りや負傷者の雪上搬送など～

愛知岳連雪上技術講習会が3月1日(土)、2日(日)の2日間おんたけスキー場周辺において実施され23人が参加した。

第1日目、8時に受付が開始され、開校式につづいて実技講習が2班に分かれて行われた。

Aコースは「雪山登山における装備と歩行技術の習得」で、雪山での支点(アンカー)・ビバーク(ツェルト)の使用法、雪洞の掘り方)・埋没体験などを実施した。また、Bコースは「雪山でのビバーク、確保技術の習得」で「緊急退避の対応」アンカー支点の構築と様々な支点の取り方などを行った。ただ、午前中は天候が悪く、講習内容を短縮し午後3時30分終了した。その後、ス

その他では、愛知岳連の財産・備品に関する件、JR東海と小牧山岳会、名古屋白稜会が退会。役員名簿作成に当たり会員登録の件などがあつて、最後は伊藤副会長が閉会の挨拶をして終了となった。

キー場脇で各自がテントを設営、夜は受講生、講師を交えて懇親を深めた。

2日目は、心配された天候も回復し、Aコースは雪上歩行や滑落停止を重点に、Bコースは、負傷者の雪上での搬送、ビーコン捜索を主として実施した。

15時、すべての講習を終了し、閉校式の後、解散した。

講習会に参加して

豊田山岳会

久山 千春

2日間にわたり雪上訓練が行われました。私はAコースの講師補助として参加させていただきました。Aコースにはほとんど雪山を歩いたことがない人、雪山を歩いたための

道具がまだそろっていない方もいたことから、初日の始まりは机上講習を行ってから雪上に向かいました。
雪山が初めての方、これから積極的に雪山に入りたい方に対して安全のために何が必要なのか、私は何を伝えたいのか、何を感じてもらいたいのかなどを考えながら進めました。

訓練の内容はツボ足歩行、アイゼンを装着しての歩行、滑落停止訓練等ですが、受講された方々がそれぞれ色々なことを感じられたのではないのでしょうか。

また、緊急下においての雪洞の有効性と掘ることの大変さ、雪崩に巻き込まれた際の埋没体験など、雪山での楽しさはリスクと隣り合わせであることなども少しは伝えられたと思います。



負傷者の雪上搬送

2日目には、ビーコンを使用した埋没者の捜索訓練を行いました。入山前のグループチェックの必要性、埋まり方による電波のとらえ方の違い、機種の違いによる使い勝手の差なども感じてもらいました。早く、正確にサーチするためには大切な訓練ができたと思います。

最後に、今回受講された方々が安全で、実りある山行をしていただけると嬉しく思います。

内容の濃い講習!

岡崎山岳会

齊藤 孝洋

今回、愛知岳連の雪上訓練Bコースに参加させていただきました。所属している山岳会にて歩行訓練等は習得しているため、ステップアップをしたくBコースを受講しました。

受講1日目は雪上でのアンカー構築、スタンディングアックスビレイ、ビーコン捜索、発見後の掘り出し方法を学びました。雪上でのアンカー構築では様々な方法を学びました。実際に雪上でアンカー構築を行うのは初めての事でした。

今回は立木、ピッケル、スノーバー、土嚢袋等を使った

名古屋・伏見 長者町の山用品専門店



名 古屋市中区錦二丁目5-31 長者町相互ビル2F ☎052-231-0739
営業時間/11:00~8:30pm(日曜日は7:00pm迄)

安心して選べる三河地区
のプロショップ
JR刈谷駅前



登山用品豊富!

穂高

〒448 刈谷市桜町1-13
TEL0566(23)8611
定休日/火曜日
営業時間/10:00~20:00

アンカー構築を学びました。中でも土嚢袋を使ったアンカー構築には驚きました。土嚢袋自体に強度がある事、軽く高張らないので常にザックの中に入れておける事に感動しました。どの雪上アンカー構築でも大切な事は絶対にスリング等がアンカーより谷側にある事だと知りました。スタンディングアックスビレイでは、荷重がかかったときの自己脱出の難しさを体感しました。今回は、大人三人分の荷重がかかった状態からの自己脱出を行いました。立っているだけでやつの状態から、しゃがんでザイルの確保を行うのですが、しゃがんでしまうと体が押し潰されてしまい、確保するまで時間がかかり過ぎてしまいます。実際に現場で行う事を想像しただけでゾッとしてしまいます。

事は想像していましたが、今回教えていただいた方法はV字コンベア方法でした。捜索者がV字に並び、先頭者が掘り出した雪を後方者が後ろに流していく方法で、先頭者に負担がかかってしまうため、ラッセルのように交代しながら掘り出す方法です。最後に掘り出し方法で使ったゲレンデを皆でならし、テン場を作り各班のテント設置を行い一日目の講習は終了しました。

夜は恒例の宴会で盛り上がりましたが、夜勤明けで睡眠不足の僕は、一番盛り上がりつつあるさなかに寝てしまい非常に残念でした。

二日目の講習は、現場を想定した支点確保と負傷者の搬送方法でした。ザイルを使った支点確保、スリングを使った支点確保を学びました。講師が簡単に行っている結び方が、僕にはできませんでした。登攀技術が乏しい僕には難しい講習でしたが、講師や経験豊富な参加者の方が丁寧に教えてくださったおかげで、色々な結び方を学ぶ事が出来ました。器具を使用せずザイルだけで支点確保し、下降後にザイルを回収する方法には驚きました。ザイルを編み込みみ込みが解け回収できる結び

方です。名前を聞きましたが覚えられません。色々教えてもらった結び方は、ピーコン同様に現場で覚えるものではなく、講習会等で学んだ事を何度も練習し習得する事の大切さを知りました。

搬送方法ではシートを使用し負傷者を運ぶ方法です。カラビナ、スリング、ザイルを使用し負傷者をシートに包み

で搬送します。今回は実際に人をシートで包んで行いました。6名で行いましたが、持ち上げての搬送やザイルを使用して引き上げる方法ではかなり楽に行えました。

今回の講習で学んだ事を何度も練習して、自分自身が習得して後輩に教えていきたいと思えます。

二日間、ありがとうございました。

愛知山岳マラソン2014 73選手が猿投山頂へ駆け登る!!

愛知山岳マラソンが、3月8日(土) 豊田市・猿投山において開催しました。

参加選手は、高校男子43人 女子6人、一般男子21人、女子3人の73人でした。

スタート時の気温は6.5℃で少し風があり、肌寒い状態でしたが10時にスタートし、ゴールの猿投山山頂を目指して駆け登りました。

ゴールの山頂(629m)は、うっすら雪化粧していてかなり冷え込んでいましたがすべての選手が、関門時間をクリアして元気にゴールしました。(右瀬幹生)

上位入賞者は次のとおり

- 〔男子の部〕
- ① 柴田幸生 (瀬戸消防) 28分01秒
 - ② 山本将平 (幸田高校陸上競技部) 28分12秒
 - ③ 和田為蔵 (小垣江J.C) 29分30秒
- 〔女子の部〕
- ① 小久保安純 (幸田高校陸上競技部) 40分05秒
 - ② 平松愛佳 (〃) 40分06秒
 - ③ 大岬可奈 (〃) 41分25秒
- マラソンに参加して
- 瀬戸消防 柴田 幸生
- 数年続いたデスクワークから消防士として現場へ復帰し

うなぎ錦三丁目 い ば しょう

いばしょう

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目13番22号
TEL <052> 951-1166 番

営業時間 午前 11:00~午後 2:30
午後 4:00~午後 8:00

定休日 日曜日・第二・第三月曜日

観光庁長官登録旅行業第490号/(社)日本旅行業協会正会員

ALPINE ツアースervice

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社
まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい
個人&グループでのご利用お待ち申し上げます

名古屋営業所 TEL : 052-581-3211

〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-6 第2千福ビル8階
FAX: 052-561-8338 E-mail: nagoya@alpine-tour.com
ホームページ http://www.alpine-tour.com

た6年前、体力を取り戻そうとランニングを始めました。登山が趣味だったのもあり、山を走る「トレイルランニング」に出会い、その魅力に惹かれ今では、日本山岳耐久レースやUTMFといった一昼夜走り続ける贅沢(過酷?)なレースに参加するまでになりました。

恵まれていることに、自宅近くには猿投山をはじめ東海自然歩道、定光寺自然休養林など魅力的なトレイルがいっぱいあります。

今回、愛知山岳マラソンへは初めて参加させていただきました。

山頂まで一気に駆け上がる脚力勝負！実は登りが苦手です。

スタートと同時に若者ランナーが抜け出しましたが、「ついていこうか迷いましたが、「短期勝負！ここで離されるわけには！」と若者らの後を追いつ、必死に足を前に出し続けました。

中盤で彼らに声をかけると、高校2年生です。ふた回りも年の離れたランナーと競い合うことは普段のトレイルレースでは滅多にありません。彼らにハッパをかけ、山頂までの激しい競い合いが続ききました。

ホームコースだけに「地の

利」があります、山頂手前でゆるい傾斜になることを知っていた私は、そこで一気にスピードを上げ、逃げ切ることができました。もう、心臓が口から飛び出そうでした。

28分01秒 総合優勝でした！「くだらないレース？」そうですね、猿投神社から山頂まで登りつばなしの「下らないレース」は「キツ楽しい」ととても魅力的なレースでした。

大会関係者のみなさん、声援をいただいたハイカーの方々ありがとうございました。

不安だった完走：！
幸田高等学校
小久保 安純

今回の山岳マラソンは、冬季練習によって積み重ねてきた成果を発揮する場でもあり、また、今年最初の競技会でもあったためとても緊張感を持って参加しました。しかし、この山岳マラソンは、いつもの大会と違った雰囲気の中で行われました。

距離が52キロと少し長く、標高差もとてもあったため、記録はもちろん完走することさえも不安でした。しかし、現地の皆さんのアットホームな感じや気さくに話しかけてくれた方々もたくさんいて、落ち着いた雰囲気の中でスター

トすることができました。

今回の山岳マラソンの結果は、冬季練習に際してアドバイスを継続して下さった先生方や、共につらい練習を乗り越えてきた仲間のおかげです。

今度、四月にあるインターハイ予選で悔いの残らない結果を出すためにも、残りの時間を大切にして練習に取り組みていきたいと思います。

とても楽しい大会
幸田高等学校
山本 将平

僕は、今回初めて山岳マラソンに参加させてもらいました。僕の勝手な想像では、幸田町にある遠望峰山のように整備された道走るものだと思こんでいました。当日にアップがてら下見をしてみると、序盤はほぼ想像したとおりで道であったため、これなら走れるかと思いましたが、実際には序盤以外そんなものではなく、最初の林道に出るまで、道がぬかるみ、階段も一段一段の高さが一定ではなく、その上道も細く、自分たちのような新参者が出るレースではないと感じました。

レースがスタートして、先頭の人にずっとついて走っていきましたが、終盤の上り坂でついに引き離されてしま

ました。

競技が終了し、レース自体はつらいもので、このようなレースはもう走りたくないなあと感じてしまいました。遅れることなく踏ん張ることができ、今後の大会の糧とすることができたとともに、とても楽しい大会だった、と感じています。

「東海の登山ガイド」
西山秀夫氏が新聞連載

東海白樺山岳会の西山秀夫氏が「知れば楽しい東海の登山ガイド」を中部経済新聞に毎月2回ずつ一年間連載されます。第1回は、4月5日に御在所岳と併行、第2回は4月19日に五井山について執筆されています。

中央アルパイン稲川さん
瑞浪の岩場で墜落死

4月26日、瑞浪の岩場に於いて中央アルパインクラブ・稲川正巳(47)さんが、2人で登攀中12mの高さから落下、ヘリコプターで県立多治見病院に搬送されたが、脳挫傷、左肩骨折、肋骨骨折など脳の損傷がひどく、5月2日多治見病院で死亡。

公官庁の許認可申請・権利義務・事実証明の書類作成

西山行政書士事務所

〒460-0002
名古屋市中区丸の内3丁目1523番地 大栄ビル204号室

TEL: 052-961-6506 FAX: 052-961-6507
URL: <http://www.nygs-office.com/>
facebook: <http://www.facebook.com/nygs.office>

名古屋駅前の山用品専門店

駅前アルルス

〒450-0002
名古屋市中村区名駅4-4-10
名古屋クロスコートタワー 1F
TEL 052-565-1417

平成26年度 春山入山状況

H26.4.25現在

▲穂高方面

Table with 6 columns: (No.), (所属団体名), (登山期間), (登山ルート), (リーダー), (人数). Lists climbing activities in the Suetsugu area.

▲後立山方面

Table with 6 columns: (No.), (所属団体名), (登山期間), (登山ルート), (リーダー), (人数). Lists climbing activities in the Utsunomiya area.

▲その他方面

Table with 6 columns: (No.), (所属団体名), (登山期間), (登山ルート), (リーダー), (人数). Lists other climbing activities.

CLIMBING PARK 東三河初のクライミング施設. Includes logo for MONTANA and contact information for climbing park and montania.

Renopoint Original Wear & Goods. Includes website URL, product descriptions, and contact information for Renopoint.

平成26年度 愛知県山岳連盟行事計画

| 理事会など 4/1 第12回常任 4/19 平25年度総会 | 企画 | 岳連行事 | | | 自然保護 | 団体 | 高体連 ジュニア |
|-------------------------------------|---|---|---|---|--|--|--|
| | | 指導 | 選対 | 自然保護 | | | |
| 5/13 第1回常任 | 5/18 誌面講習会(大高緑地公園) 5/20 第1回登山勉強会(県スポ) 5/27 " | 4/22 春山選対対策会議(県スポ) | 6/8 第4回自然観察会(天生潭原) 6/10 自然保護委員会(県スポ) | 4/22 第1回登山部委員会(県教育会館) | 4/5-6 第9回山岳スキー競技日本選手権大会(桐地) 4/6 競技委員会総会(東京) 4/26-27 氷雪技術研修会(富士山) | 5/10 日山協第1回理事會(東京) 5/25 日山協総会・第2回理事會(東京) 6/7-8 第28回リト・ソ・ヤ・カ・カ(長崎) | |
| 6/3 第2回常任 | 6/8 第1回気象講習会(県スポ) 6/29 気象選対対策講習会(県スポ) | 6/14-15 確保研修・講習会(牧ヶ池公園) 6/24 指導員総会 | 6/1 国体予選会 6/7-8 強化合宿 6/28-29 強化合宿 | 5/24-25 県高校総体(県民の森) 6/20-22 東海総体(愛知県・宇連山、鳳来寺) | 6/7-8 日山協指導員研修会・委員会総会(東京) 6/14-15 国際部委員会総会 6/28-29 選対対策研修会兼委員会総会(東京) 6/27-29 安全登山普及指導者中央研修会①(立山) 7/4 全国山岳選対対策協議会(東京) | 6/7-8 第28回リト・ソ・ヤ・カ・カ(長崎) 6/7-8 日山協指導員研修会・委員会総会(東京) 6/14-15 国際部委員会総会 6/28-29 選対対策研修会兼委員会総会(東京) 6/27-29 安全登山普及指導者中央研修会①(立山) 7/4 全国山岳選対対策協議会(東京) | |
| 6/17 第1回理事會 | | | 7/5-6 強化合宿 7/19-20 東海ブロック(岐阜) | 7/23 第1回Jrクライミング講習会(ビッグロック) 7/24 第2回Jrクライミング講習会(ビッグロック) | 8/17-20 ジュニア登山教室IN立山(富山) 8/2-4 第17回JOC's ユニバーシティカップ(神奈川県) 8/7 全国ルートセッター研修会(群馬) | 8/17-20 ジュニア登山教室IN立山(富山) 8/2-4 第17回JOC's ユニバーシティカップ(神奈川県) 8/7 全国ルートセッター研修会(群馬) | |
| 7/1 第3回常任 | | | 8/2-3 強化合宿 | 8/8-12 全国高校総体(神奈川県) 8/18-20 夏期大会(県民の森・海老沢) | 9/4-10 日中韓登山技術交流研修会(群馬) | 9/4-10 日中韓登山技術交流研修会(群馬) | |
| 8/5 第4回常任 | 8/23 少年少女登山教室(会場未定) | | 9/6-7 強化合宿 9/20-21 強化合宿 | | 9/26-28 中高校生安全登山指導者講習会兼東部地区(青森) 9/26-28 山岳レスキュー講習会西部地区(立山) | 9/26-28 中高校生安全登山指導者講習会兼東部地区(青森) 9/26-28 山岳レスキュー講習会西部地区(立山) | |
| 8/19 第2回理事會 | 9/7 第2回水害講習会(豊川高校) 9/9 県民登山説明会(県スポ) 9/20 県民登山①(猿投山) | 10/7 第2回登山勉強会(県スポ) 10/14 第2回登山勉強会(東三) | 10/17-19 第19回団体(長崎) | 10/25-26 秋期登山講習(釈迦) | 10/11-13 第53回全日本登山体育大会(徳島) 10/20-24 山岳選対熱助研修会(立山) 10/25-26 IFSクライミング・ワールドカップ 印西大会(千葉) | 10/11-13 第53回全日本登山体育大会(徳島) 10/20-24 山岳選対熱助研修会(立山) 10/25-26 IFSクライミング・ワールドカップ 印西大会(千葉) | |
| 9/2 第5回常任 | | | | 11/8-9 新人大会(釈迦) | 11/1-3 中高校生安全登山指導者講習会西部地区(岡山) 11/6 海外登山懇話会(東京) 11/7-9 安全登山普及指導者中央研修会②(立山) 11/22-24 自然保護委員会総会(広島) 11/22-26 山岳平和祭・UAM創立20周年記念総会(広島) 11/23-24 2014クライミング日本選手権(山口) 11/29-30 愛智技術研修会(岡山) 1/23-25 山岳レスキュー講習会東部地区(?) | 11/1-3 中高校生安全登山指導者講習会西部地区(岡山) 11/6 海外登山懇話会(東京) 11/7-9 安全登山普及指導者中央研修会②(立山) 11/22-24 自然保護委員会総会(広島) 11/22-26 山岳平和祭・UAM創立20周年記念総会(広島) 11/23-24 2014クライミング日本選手権(山口) 11/29-30 愛智技術研修会(岡山) 1/23-25 山岳レスキュー講習会東部地区(?) | |
| 10/7 第6回常任 | 10/4 県民登山②(輪産朝明渓谷周辺) | 12/18 気象選対対策講習会(県スポ) 1/13 指導員集会(東三) 1/18 総合登山技術検定(南山) 1/20 指導員集会(県スポ) | 2/10 自然保護委員会(県スポ) | 11/8-9 新人大会(釈迦) 12/14 第19回Jrクライミング記録会(ホトブ) 12/23-24 第5回高校生クライミング選手権(埼玉) 1/20 第2回登山部委員会 | 11/29-30 愛智技術研修会(岡山) 2/? 第10回ポルダリングジャパンカップ(?) 2/14-15 第53回海外登山技術研究会(東京) 2/14-15 氷雪技術研修会(大山) 2/15 代表者会議(東京) | 11/29-30 愛智技術研修会(岡山) 2/? 第10回ポルダリングジャパンカップ(?) 2/14-15 第53回海外登山技術研究会(東京) 2/14-15 氷雪技術研修会(大山) 2/15 代表者会議(東京) | |
| 10/21 第3回理事會 | | | | 2/10 自然保護委員会(県スポ) | 2/? 第10回ポルダリングジャパンカップ(?) 2/14-15 第53回海外登山技術研究会(東京) 2/14-15 氷雪技術研修会(大山) 2/15 代表者会議(東京) | 2/? 第10回ポルダリングジャパンカップ(?) 2/14-15 第53回海外登山技術研究会(東京) 2/14-15 氷雪技術研修会(大山) 2/15 代表者会議(東京) | |
| 11/4 第7回常任 | | | | | 3/7 愛知山岳マラソン(猿投山) | 3/8 第4回理事會(東京) 3/? 2015ユース日本選手権(千葉) | 3/8 第4回理事會(東京) 3/? 2015ユース日本選手権(千葉) |
| 12/2 第8回常任 | | | | | 4/11 団体予選会(?) | | |
| 1/6 第9回常任 | | | | | | | |
| 1/27 第4回理事會 | | | | | | | |
| 2/3 第10回常任 | 2/14-15 朝陸スキー・雪山ハイク(石巻白・ウイング白鳥) | 2/10 第3回登山勉強会(県スポ) 2/17 第3回登山勉強会(県スポ) 2/24 専門基礎理論検定会(県スポ) 2/28-3/1 冬山講習会(会場未定) | | | | | |
| 3/3 第11回常任 | 3/7 愛知山岳マラソン(猿投山) | | | | | | |
| 3/17 第5回理事會 | | | | | | | |
| 4/7 第12回常任 | | | | | | | |